



日本共産党 京都市会議員  
ひぐち英明  
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください！

# こんにちは ひぐち英明です

HP:

第336号 2018年7月1日

連絡先: 日本共産党左京地区委員会 Tel.761-6341

: 左京生活相談所

Tel.781-6622

## 大阪北部地震での被害多数 支援制度で一定の改善

6月18日発生した大阪北部地震は京都市内でも多くの被害が出ています。みなさんも、ブロック塀の亀裂や瓦のずれなどありませんか？

### ■ 要望書の提出と議会での論戦

共産党京都市議団は今回の地震を受け、被災した現場の調査と、地域のみなさんから聞き取ったことをもとに、緊急に要望書にまとめ、21日に京都市に第一次分として提出しました。



共産党京都市議団として緊急要望書（第一次分）を市に提出

内容は、一週間以内に同規模の地震が発生する可能性や被害が拡大する可能性がある中、地震が起こった2時間後に、災害対策本部長の市長と防災担当の副市長が揃ってパリの式典出席のために日本を離れたことに抗議した上で、被害実態の全容の把握、公共施設や福祉施設のブロック塀対策、住宅への支援制度の適用、屋根の応急措置のためのブルーシートの貸し出し、若狭の原発稼働中止などを申し入れました。

また、25日に開かれた総務消防委員会でも、住宅の耐震リフォーム助成制度の柔軟な運用や、公共施設のブロック塀の点検も専門家の派遣を行うことなどを求めました。

### ■ 一定の改善策が打ち出される

その後京都市は、民間のブロック塀の撤去の費用を最大15万円補助する、り災証明書の発行手続きの簡素化・迅速化、公共施設のブロック塀の点検（一般職員による目視）で710カ所の改修工事が必要（6月29日時点）と発表するなど、一定の改善策が打ち出されています。

しかし、まだまだ市民の要望に十分には応えてはいません。瓦屋根の改修工事への助成や、耐震リフォーム助成制度の運用を柔軟にし、使いやすい制度に変えるなど、引き続き対策の強化を求めていきます。

## 参院選勝利・左京府市会4人の勝利へ 共産党演説会に2600人

6月15日、日本共産党演説会がみやこめっせで行われ、2,600人が参加。来年7月の参議院選挙での共産党の躍進、倉林明子再選と、その前の4月に行われる府市会議員選挙での躍進が訴えられました。

左京区では、市会は定数8の中、加藤市議・とがし前市議・私の3人を、府会



## 写真トピックス

岩倉自動車教習所の南側の歩道のデコボコが改修される↓



雨の中  
左京みんなのデモ→



京建労青年部の大会で  
賃金・単価を引き上げる  
ために力を尽くす決意  
を述べる↑



### ○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

一人暮らしを始めた長女（大学1年）から、私たちの結婚記念日にペアの花柄のマグカップが送られてきました。お祝いメッセージには「マグカップを見て私を思い出して下さい」と書かれていました。マグカップなど見なくてもいつでも思い出していますよ。

このプレゼントを見た次女（中学2年）は、「一人だけいい子ちゃんになってすらい。私もごはんつくったよね。」との反応。長男（高校3年）は「あいつがこんなことをするなんてショック。」とのこと。何がショックなのかは不明です。